



ぶどうだより(No.10)

9月15日(水)
ぶどう組

子ども達は、給食の先生に一人ひとりにあった量や大きさを調節してもらい、いつも楽しそうに大好きな給食やおやつを食べています。食べ終わると、「もっと!」とおかわりが欲しいとアピールをする子たちも多いです。好き嫌いがあって、「あれ、いや。」「これ、いや。」と言うこともありますが、保育者に励まされながら一口でも頑張ろうとする姿も見られます。食べられた時に保育者が「すごいね。」「頑張ったね。」と褒めると、嬉しそうな顔になります。無理強いせずに、少しずつ意欲を育てていきたいです。

入園当初はほとんど手づかみで食べていた子ども達も、今ではスプーンを使って食べることが段々と上手になり、「スプーン、使おうね」と声を掛けると、スプーンを持って食べようとする姿が見られるようになりました。ご飯やおやつが机や床に落ちることがまだまだありますが、その子なりに一生懸命にスプーンを使って食べています。これからも穏やかでくつろいだ雰囲気の中、少しずつ食器に手を添えたりスプーンを意欲的に使って食べたりしていけるように声を掛けたり手を添えたり楽しく食事ができるようにしていきたいと思います。

<給食の様子>



美味しい給食やおやつが食べられて嬉しいね。



<おやつの様子>



おねがい

☆給食やおやつに使っているエプロンのゴムが伸びたりきつくなったりしていると、子ども達が自分でエプロンを付けることができないので、お家で確認して調節していただきますようよろしくお願い致します。

